



HIROSHIMA
BUNKYO
UNIVERSITY

THE BECC TIMES

Bunkyo English Communication Center

April 1, 2025

Published by



the Bunkyo English
Communication Center



BLS
BLSを Classroom と言うと訂正される！？
BLSはBlended Learning Spacesの略。最新の機器を備えた語学トレーニング専用の多機能教室。BECC に来たばかりの頃、BLS のことを「Classroom」と呼んだら「No! It's a BLS!」と訂正されたことがあるというスタッフも。ただの教室ではない！こだわりのスペースです。



SALC
先生たちは学生がいないうちに Switch をしている！？
SALC は自分の学びたいものを自分のスタイル・ペースで学ぶことのできる空間。ここでは、ゲームを楽しみながら自然な英語表現を身につけてもらおうという理由でSwitchが置いてあります。ソフトも随時新しいものを購入しています。春休みに先生たちで集まり、新しいゲームの遊び方を勉強してみました。



BECC Cafe
ポケモンはコミュニケーションのマストアイテム！？
BECC Cafe は昼休憩や空き時間などに自由に利用できる空間。ポケポケのアプリを開いていると、Julia 先生が話しかけてくることも！Julia 先生はポケモンが大好き。ポケモンがきっかけでJulia 先生と気軽に話せるようになった！という学生もいるほど。

SALC に 沼る!

SALC は English Only の環境で、BECC の先生とはもちろん、学生同士の会話も英語です。そんな他とは違う環境の SALC に「沼る」人続出！その魅力を深掘りします。

沼るポイント①

「個別の悩みに対応してくれる！」
専任の Learning Advisor が英語学修に関する相談にのってくれる！相談は日本語で。

沼るポイント②

「英語に関する本がいっぱい！」
英語に関する本がたくさん置いてある！さらに手続きをすれば2週間借りられる。TOEIC や英検といった資格関係の本も豊富。

沼るポイント③

「こんな勉強方法あったんだ！」
SALC では、いろいろな英語学修方法を提供。たとえば、ゲームをしながら、映画を観ながら、話しながら英語を学ぶ方法。机に向かってする勉強だけが勉強じゃない！



沼るポイント④

「学生スタッフがフレンドリー！」
SALC には学生がスタッフとして勤務。利用者のみなさんの分からないこと、困ったことを学生目線で解決！

沼るポイント⑤

「オシャレ空間で弾む会話！」
目を引くのが黄色や赤のカラフルなソファ。ここを「SALC ラウンジ」と呼び、実際の会話の中で、楽しみながら英語を使うことができるエリア。

沼るポイント⑥

「集中して自習できる！」
集中して勉強するのに最適な個室が6つもある。TOEIC 前になると、ここでリスニングの勉強をする人も。個室ではなく開放的な学習スペースで友達と勉強することもできる。

Lapu-Lapu Cebu International College 留学のその先へ ◆学生インタビュー◆

美しいビーチやリゾート地として人気のあるフィリピンのセブ・マクタン島にある本学の姉妹校ラプラプセブ国際大学には、本学からも毎年多くの学生が留学をしています。留学は、英語力の向上だけでなく、異なる価値観に触れ、現地の暮らしを知り、社会問題と向き合うことで自身の視野を広げる貴重な経験となります。



Yuji Kajiya 2025年 GC 学科卒業

LCIC の授業は、先生が出す問いやテーマについて個人やグループで考えるスタイルでした。時にはレクリエーションのような内容もあり、BECC の授業とよく似ていると感じました。特に印象に残っているのは、ショッピングモールで買い物客にアンケートを実施し、結果を発表した授業です。アンケートが早く終わったグループには自由時間があり、ショッピングを楽しむこともできました。その間、先生たちはご飯を食べていて自由な雰囲気面白かったです。また、少し高いレベルのクラスに挑戦し、英語が堪能な学生たちとディスカッションを重ねる中で、実践的に英語力を鍛えることができました。このとき仲良くなった台湾人の学生とは今でも交流が続いていて、日本に遊びに来てくれた際には会いに行くほど親しくなりました。

フィリピンでは物質的な不便さはあったものの、解放感が大きく、のびのびとより自分らしく生活することができました。帰国してからは、留学で格段に向上したリスニング力を維持するため、洋楽を聴いたり、洋画を観たり、ポッドキャストを活用したりと、日常的に英語に触れることを意識しています。勉強もバイトも遊びも全力で楽しもう！！

LCICでは、自分のレベルに合った自分のやりたい授業を受けることができました。先生方はとてもユーモアがあり、優しくフレンドリーだったため、常にポジティブな気持ちで学ぶことができました。

シェアハウス型の寮にはサウナやシャワールーム、多機能トイレ、洗濯機などが完備されており、想像以上に快適でした。最初は言語の壁を強く感じるまくコミュニケーションが取れず、ルームメイトに迷惑をかけているのではないかと不安になることもありましたが、そんな中、ルームメイトの温かい言葉に励まされ、「自分にできることを精一杯やろう」と前向きに考えられるようになりました。完璧な英語を話せなくても、笑顔やジェスチャーが会話を助け、自然と距離を縮めてくれます。ルームメイトに恵まれたおかげで、充実した寮生活を送ることができました。

留学を通じて、新たな視点や自信、英語力を培い、挑戦する勇気を身につけることができました。皆さん、限られた時間を最大限に活用し、英語学習をより実りあるものにしてください！



Haya Kurisu 2025年 GC 学科卒業



Haruhisa Nakamura
人間福祉学科4年生

授業の時間割や内容はしっかり整えられていて、流れに沿って学ぶだけで自然と英語力が身につく仕組みになっていました。先生の講義を聴くだけでなく、学生自身が先生役となって学んだ内容を講義する機会もあり、理解を深めながらアウトプットできる環境が整っていました。積極的な意見発表を通じて、自分の考えを明確に持ち、発信することの大切さを学びました。

英語力をさらに高めるため、LCIC の目玉である Student Buddy System を利用して、フィリピン人学生による個人レッスンを受けました。この交流がきっかけとなりセブ市内を案内してもらったことは、留学生活の中で最も印象深い思い出です。

一方で、街中での貧困を目の当たりにしたことで、格差社会を実感し、より広い視野で世界を捉えるきっかけとなりました。社会福祉士を目指す立場として、外国人労働者の背景を理解し、信頼関係を築くためにも語学力は欠かせません。これからも BECC の授業や SALC を活用しながら、卒業までにさらに英語力を磨いていきたいと思います。

Can I follow you to your hometown?



Hi! My name is Matt and I am from a small city in Australia called Grafton, in the state of New South Wales. Grafton was actually the first city in the northern part of the state and it is particularly famous for the beautiful purple flowers of the Jacaranda tree, and the Jacaranda Flower Festival.

People first came to Grafton to cut down red cedar trees, which were very good for building houses. After the land was cleared of trees, farming became popular. Now, Grafton area has a lot of dairy cows, and produces incredibly delicious milk, cream, and butter! People from all over Australia love the milk produced there. Farming beef cattle is also popular, so you can get great "Aussie Beef" in Grafton.

Grafton is pretty hot in summer and not very cold in winter, so it is a comfortable place to live. There is also a lot of space and nature, so outdoor activities are very popular, and people love to go fishing in the rivers and nearby ocean, as well as going camping and surfing. My two favourite beaches nearby are Woolgoolga beach and Yamba beach. I recommend eating the fish & chips at Yamba! Like many place names around Grafton, "Woolgoolga" and "Yamba" are names that came from aboriginal people, the original owners and custodians of the land who still live in the region.

The most famous festival in the area is the Jacaranda Festival, which happens in October. As you probably know, seasons in Australia are the opposite of seasons in Japan, so October is actually spring in Australia. Jacaranda Festival is just like Japanese 花見. We have picnics and barbecues, flower viewings, live music and markets, and there is even a Jacaranda Queen and Princess!



Grafton is only a small city, but it is very beautiful, with friendly people and lots of things to do and delicious food to eat. I hope you can visit one day and experience the place where I grew up!



BECC Teacher
Matthew French

particularly 「特に、とりわけ」 cedar trees 「レッドシダー（樹木の種類）」 farming 「農業、畜産業」
incredibly 「信じられないほど、非常に」 produced 「生産された」 beef cattle 「畜牛」
A as well as B 「BはもちろんAも、AもBも」 nearby 「すぐ近くの、近隣の」
aboriginal people 「アボリジニ（オーストラリア先住民）の」 custodians 「管理人」

編集後記

■「多様性を尊重する」とはどういうことなのだろうか？ 今春の旅で感じたのは、人と違うこと、世界と違うことを「当たり前」として受け入れる大切さ。違いを気にしすぎるのではなく、自然なものとして受け入れたら、もっと肩の力を抜いて生きられるのかもしれない。自分らしく、もっと自由に！皆さんも発見の旅、してみませんか？ (Y・W)

■ 学生への留学インタビューを通して、私自身の留学経験を思い出しました。異文化や様々な価値観に触れ、毎日が驚きの連続だったこと、そして留学前と留学後では考え方が大きく変わったことを昨日のこのように覚えていません。皆さんは、どこへ行って、何を感じてみたいですか？ SALC で話を聞かせてくださいね。 (K・M)

■ 出会いと別れの季節。私も大学卒業と同時に別れを告げた相手がいいます。それなのに、気づけばまた出会い、いつの間にか毎日を共にするようになっていました。しばしばケンカもします。「腐れ縁」とは、このことかもしれません。これからも末永く、細く長く付き合っていきたいと思います。ちなみに、私のその相手とは「英語」です。 (N・M)

Follow us online

最新の BECC イベントや英語トレーニングプログラムの情報をチェックしてね！



Bunkyo English Communication Center



Learning Advisor のアドバイスなしで先輩が語ります！ TOEIC 対策は語れない！

TOEIC L&R テストという英語力を測るテストを知っていますか。リスニング (約 45 分間・100 問)、リーディング (75 分間・100 問)、合計約 2 時間で 200 問に答えるマークシート方式のテストです。本学では年 2 回 (7 月・12 月)、学内でこの TOEIC L&R テストを無料で団体受験 (IP 試験) することができます。今回、このテストで大幅なスコアアップ、そして高得点獲得に成功した二人にインタビューを実施しました。この二人が受けたという Learning Advisor^{*1} のアドバイスについてそのほんの一部を公開します！

1 年生で 700 点突破！



Hikari Ohata
GC 学科
2 年生

TOEIC 前に Learning Advisor の Jordan 先生のマンツーマン Advising Session^{*2} を受講。結果、1 年生 7 月の初めての TOEIC で 600 点超え、12 月の 2 回目試験では 700 点超え。春休みには LCIC へ 1 か月留学し、スピーキング力向上にも意欲を燃やす。卒業後の進路を見据え、日本語教員養成課程を履修中。

秋の TOEIC Training^{*3} に参加。Learning Advisor とマンツーマンで 1 か月間、集中的に TOEIC 対策を行う。その理由は 7 月に受けた初めての TOEIC で悔しい思いをしたから。悔しさをやる気に変え、12 月の試験では 140 点もスコアアップ。人を喜ばせることが大好きで、卒業後はイベント企画に携わる仕事がしてみたい。

1 か月で 140 点 UP！



Yurika Asano
GC 学科
2 年生

Learning Advisor からこんなアドバイスもらいました！



Jordan

今の自分に合った教材選び

2 回目の受験のときは、少しレベルの高い教材を提案してもらいました。(Hikari)

事前に受けた TOEIC 公式問題集の結果をもとに、先生が教材を選んでくれました。(Yurika)



Colleen

試験本番のテクニック

各パートの落とし穴の見つけ方や、難易度の高い問題への向き合い方を教えてもらったおかげで、本番でも焦らずに受験できました。(Yurika)

解き方はもちろん、各パートの時間配分や解く順番まで教えてもらいました！ (Hikari)

1 年生のみなさん、力を付けたいなら色々なことに挑戦しましょう！勉強に限らず、興味のあることはまずやってみるといいと思います。英語に興味のある人はぜひ SALC に来てください、待っています！

Hikari

BECC には、学年・学科を超えた学生が集まるので、「この人みたいに英語を喋りたい」と思える人に会えます。私はこれから、英語をキーワードにたくさんのつながりを築いていきたいと思っています。

Yurika

*1 英語学修についての相談にのってくれる専属のアドバイザーのこと。

*2 Learning Advisor による個別相談のこと。日本語で相談できる。

*3 TOEIC スコアアップを目指し、Learning Advisor と二人三脚で行う 1 か月間の集中レッスンのこと。

BECC EVENTS in 2025

BECC では学期中ほぼ毎月イベントやキャンペーンを実施します。シンプルな英語を使って楽しめる SALC 学生スタッフの企画や BECC 教員のゲーム大会と盛りだくさんです。イベント情報は BECC からのお知らせや学内ポスターをチェックしてね！

April May June July Summer Break October November December January



SALC BINGO
BECC に関連するクイズに答えて応募すると、抽選で素敵な賞品が当たる！



Cartoon Week I
ランチタイムに英語で海外のアニメを楽しもう。スナックもあるよ！



Afternoon Tea, Hawaiian Party, e-sports and more!



Halloween Campaign



Christmas Campaign & Party

10 月は BECC がホーンテッドマンションに!! ハロウィンデコレーションで BECC が映えスポットになります。パーティーでは仮装をした先生がみんな驚かせるよ。お楽しみに。

学生スタッフが企画するクリスマスパーティー。毎年盛り上がります。英語と日本語で楽しめる参加型のゲームをしたり SALC ラウンジでパーティーをしたり、とても盛り上がります。